

平成 18 年 3 月 27 日

山形大学施設部

国立大学法人山形大学（飯田団地）エネルギー利用効率化事業 審査結果について

1. 選定結果

国立大学法人山形大学（飯田団地）エネルギー利用効率化事業審査委員会（以下「審査委員会」という。）で審査した結果、次のとおり選定されました。

(1) 最優秀提案者

ユーエフジェイセントラルリース (株), (株)明電舎, (株)わだ電気設備事務所 グループ

(2) 優秀提案者

東北エネルギーサービス(株), (株)日立製作所, 日立キャピタル(株) グループ

2. 事業者選定の経緯

(1) 審査委員会の設置

本事業に関し、事業者からの提案を審査するため、本学教職員からなる審査委員会を設置しました。審査委員会の委員は、次のとおりです。

所属・職名	備考
副学長	審査委員会委員長
理学部教授	物質生命化学科
医学部教授	医学科
工学部教授	機械システム工学科
工学部教授	電気電子工学科
財務部長	
施設部長	

(2) 参加表明書及び資格確認書類の受付

3 件の応募をいただきました。

(3) 応募者資格確認、提案要請書の通知

資格確認の結果、すべての応募者に対し、受付順に提案要請番号を記載した提案要請書の通知を行いました。

(4) プレゼンテーション及び審査委員会

1 グループが提案を辞退したため、審査委員会は提案書を提出した 2 件の応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答を行い、最優秀提案者、優秀提案者を選定しました。

3. 最優秀提案の概要

- (1) 省エネルギー率：11.68%
- (2) 二酸化炭素削減率：31.43%
- (3) 二酸化炭素削減量：5,346t-CO₂/年
- (4) 年間光熱水費削減保証額：75,099 千円/年
- (5) ESCO 契約期間：11年（補助金有り，無しの場合：15年）
- (6) 省エネルギー提案項目
 - ① 既設炉頭煙管ボイラの改造（3台の燃焼用バーナーを都市ガス・重油切替式に交換，ボイラ排熱回収用エコノマイザーの増設）
 - ② 冷却水温度の設定変更（冷却水温度の変更による冷凍機性能の向上）
 - ③ 排熱投入形ジェネリンクの導入（200RT級×2台）
 - ④ 冷水・冷却水ポンプの変流量制御
 - ⑤ ファンの変流量制御
 - ⑥ 蒸気配管バルブの保温
 - ⑦ 天然ガスコージェネレーションの導入（1,050kW×2台）
 - ⑧ 6Cガスの13A変換（大口単価適用）
- (7) 評価点：243点/270点満点（総合計/委員数による平均点）

4. 優秀提案の概要

- (1) 評価点：221点/270点満点（総合計/委員数による平均点）

5. おわりに

本事業の公募にあたり，多大なご労力と高い技術力と優れたアイデアに基づき貴重な提案をいただいた応募者の皆様におかれましては，心から敬意と感謝の意を表するとともに，ここに厚くお礼申し上げます。